

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
1 10:00-15:30	馬場 勇佑	京都産業大学	高橋ゼミ	100年後も光り輝く京の都を目指して	景観	電線	比較	京都市はこれまでに古都としての景観を守るために様々な取り組みを進めてきました。しかし、時代とともに京都の美しい景観は損なわれていきました。そこで京都市は平成19年9月に新しい景観政策を実施しました。それが新景観政策です。景観について他国、他都市と比較しながら景観政策について考えていきたいと思ひます。	2階ホール
2 10:00-15:30	斉藤 梓	京都女子大学	榎村ゼミ	外国人観光客による地域活性化	外国人観光客	京都市	旅館	京都市は世界から注目されている観光地の一つで、外国人観光客からの注目度は日本の中では最も高い。なぜ注目度がこんなにも高いのか、どのような取り組みによって外国人観光客を引き寄せているのか、京都市が行っている具体的な施策を調べる。また、これからも「観光都市」京都を維持させていくために、自分たちにはどのようなことができるかを考える。	2階ホール
3 10:00-15:30	谷上 直也	京都文教大学	山本ゼミ	京都市財政健全化のための方策について	地方債	普通建設事業費	財政赤字	京都市の財政問題を歳入と歳出の両面から分析したうえで、今後とられるべき解決策を提示する。その際、過去数年の時系列データ政令指定都市間で比較することにより、京都市の財政赤字を生み出した主要因を明らかにする。その結果、普通建設事業費と貸付金の肥大化が地方債の膨張を促進したことに問題があると考えられる。その問題を解決に導き、京都市の財政運営の健全化を果たしていくための方策を提示する。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
4 10:00-15:30	合田 雄貴	同志社大学	新川ゼミ	待賢学区での地域活動	端午の節句展	待賢カーニバル		2011年秋より数々の企画立案をゼミ内で行い、待賢学区まちづくり委員会の方々と協議を重ね、企画を行った。例えば、三月のコミュニティサロンにおける映画上映会、端午の節句展での兜作り体験、地藏盆、待賢カーニバルなどの節目ごとの企画。以上の企画を待賢学区に新川ゼミでしてきた活動をパネルにまとめる。	2階ホール
5 10:00-15:30	川崎 有璃子	立命館大学	若狭フォーラム	若狭町の自治会における地域共同の分析	地域共同			福井県若狭町をフィールドに、地域の共同参画の有り方を各集落や年代、性別ごとの意識の差から述べていく。	2階ホール
6 10:00-15:30	金澤 徹	龍谷大学大学院	NPO・地方行政研究コース	幸せの動物園	地方都市の小さな動物園	動物園像	ふれあい	京都府北部に位置する福知山市動物園は地方都市の都市公園の附属施設型の子ども動物園タイプである。コンセプトも「ふれあい」「動物との距離が近い」「餌が与えられる」ことが売りの動物園である。 一昨年、子どものみならず、大人や若者を含め、「ウリボウとみわちゃん」でブレイクした小さな動物園である。この「ウリボウとみわちゃん」人気の一過性の後、メジャーな総合型動物園とは違う道を歩む動物園の魅力とこれからの展望を入園者のアンケートを中心に考察してみた。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
7 10:00-15:30	木津 正武	佛教大学	上田ゼミ	地域に根づく焼きそばを使ったまちおこし	まちおこし	B級グルメ	ひるぜん焼きそば	今各地でB級グルメによるまちおこしが盛んになってきている。そこで私たちは、岡山県真庭市北部の鳥取県との県境に位置する、蒜山の「ひるぜん焼きそば」による地域活性化の取り組みについて調査した。2011年のB-1グランプリでゴールドグランプリを受賞できた「ひるぜん焼きそば好いとん会」の成功要因は何なのか。フィールドワーカーを通して見えてきた課題や問題点と併せて紹介する。	2階ホール
8 10:00-15:30	春名 良磨	京都産業大学	菅原ゼミ	自治体病院の現状	自治体病院の経営			実例を交えながら自治体病院の現状を説明します。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
9 10:00-15:30	杉本 麻水	京都女子大学	榎村ゼミ	サッカーと地域活性化	スポーツと地域活性化			サッカーによる地域活性化について発表を行います。	2階ホール
10 10:00-15:30	堀田 正基	龍谷大学 大学院	「未ゼミ」	実践報告 工業団地を障害者雇用の町へ	労働統合型社会的企業	就労継続支援A型事業	コミュニティ・ビジネス	私が所属するNPO法人 障害者就労支援事業所 京都フォーライフは久御山工業団地に平成21年3月24日に設立しました。リネン事業、青果事業、販売促進グッズ検査事業等で、確実に収益を上げ、利用者と雇用契約を結び最低賃金を保障する取り組みを実践報告させて頂きます。工業団地だから、工業地帯だから展開できる障害者雇用き 実際を感じて頂ければと思っています。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
11 10:00-15:30	杉山 紘也	佛教大学	清水ゼミ	観光化していく 鴨川の治水	治水対策			主にフィールドワークと参考文献 によって調べる。 現在の鴨川ではどのような治水 対策がされているかを調べ、自分 たちの視点も入れながら研究内 容を深めていく。	2階ホール
12 10:00-15:30	中村 友美	京都女子大学	槇村ゼミ	和束町の地域 活性化	後継者			和束町の地域活性化について。 お茶農家の後継者問題の視点か ら考える。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
13 10:00-15:30	高井 雄一郎	立命館大学	高村ゼミ	重伝建地区における空き家管理方法の考察	空き家	管理	重伝建地区	重伝建地区では、過疎化の進行により空き家が増加している地区が多い。空き家の増加は、地域コミュニティの崩壊や、地域の安全など多方面に悪影響を及ぼすものである。近年、空き家を観光や、新規移住者の獲得などに活用する動きが増加しているが、これは、活用できる状態の空き家を維持することが前提となっている。本研究では、重伝建地区である福井県若狭町熊川宿における適切な空き家管理方法について探っていく。	2階ホール
14 10:00-15:30	新實 絵麻	京都女子大学	榎村ゼミ	地産地消の現状と地域活性化の戦略	地産地消	地域活性化	まちづくり	地産地消に取り組んでいる人たち(JAやファーマーズマーケットの方)、地元で生産して作物を提供する農家の方、そしてそれを購入する消費者にそれぞれアンケート調査を行い、地産地消の現状と両者の想いの相違を分析して、改善策を提案する。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
15 10:00-15:30	千木良 咲季	立命館大学	式ゼミ	外国人留学生 が求める住宅 提供の在り方	住宅制度	留学生		外国人留学生の住宅難は留学生の増加に伴い、各大学での宿舍提供や連帯保証人の提示を求めない民間賃貸住宅の増加によって、ある程度改善されてきた。しかし、これらの住宅は格安で住環境が留学生の気に入るものではないケースが多いようだ。そこで、留学生の需要に合った住宅提供の方法は何なのか検討していく。	2階ホール
16 10:00-15:30	佐藤 陽	立命館大学	未ゼミ	タイにおける持 続的なエビ養 殖に関する研 究	エビ	COC/GAP	タイ王国	日本はタイからエビを大量に輸入しているという背景から、タイ国内のエビ養殖業を取り巻く環境を改善し保護していく方法を導くことを目的として、タイでの現地調査を行った。その結果、タイ政府は環境保全のために様々な政策を実施していることが分かったが、未だにエビ養殖業に関する課題があることが判明した。我々は現地調査で判明した課題を発表するとともに、我々がその事象を踏まえ考察した解決策を本大会で発表したい。	2階ホール

第8回政策系大学・大学院研究交流大会 発表者一覧(パネル)

時間帯	氏名	大学名	所属ゼミ	題目	keyword1	keyword2	keyword3	発表概要	会場
17 10:00-15:30	渡利 純子	立命館大学	未ゼミ	環境教育の可能性	環境教育	環境問題		1972年に開催された国連人間環境会議の人間環境宣言第19条にて、環境教育が個人、企業及び地域社会が環境を保護向上するよう、責任ある行動を取るための基盤を拡げるために必須のものであると提唱されているように環境問題の解決策の1つに環境教育というものがある。私たちは日本の環境教育に着目し、京都市立朱雀第四小学校の協力を得ながら日本の環境教育の現状から考える問題点や、そこから分析できる課題について考察する。	2階ホール
18 10:00-15:30	中山 聡純	立命館大学	未ゼミ	英国における若者の就労支援システムについて	イギリス	市民団体	保障	私たちは「イギリスの様々な組織が市民生活を保障するために何をしているのか」を研究テーマとして、いくつかの観点から調査を進めてきた。イギリスでのフィールド調査を経て、そこで見聞きしたことをそれまでの研究とあわせて分析し、そこから見えてくる見習うべき点、問題点を抽出していく。そして、これらの点を日本の政策を考えていく上で参考にできると考え、これからの日本においてより良い環境づくりの方法を考察していく。	2階ホール